

事業番号	385
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市民センター施設管理事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	東部市民センター			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	庶務係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 生涯学習		2 学習活動を支援します				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	5	目	2	大	5	中	3
	根拠法令・個別計画	小牧市公民館の設置及び管理に関する条例									
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	公民館などの機能を十分発揮できるよう、適法及び適切な建物管理、舞台管理などを行っていく。									
	内容 (手段)	<p>○25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設管理業務、設備保守管理業務、舞台管理業務、その他管理業務の4項目でそれぞれ外部業者に業務委託を行うとともに、軽微な修繕や玄関マットやコピー機の借上げなどを行っている。 担当職員は、建物・設備に関する業務委託や法定点検についての契約から支払いまでの事務や、コピー機の管理、蛍光管の取替、駐輪場の整理といったことまで行っている。 吸収式冷温水発生機緊急修繕(8,138千円)他13件の修繕を実施した。 <p>○25年度直接経費の内訳</p> <p>消耗品、光熱水費(13,060千円) 修繕料(12,048千円) 施設管理、舞台管理等委託料(37,256千円) 借上料他(589千円) 【その他財源の内訳】 ・公民館使用料(4,007件:5,801千円)</p> <p>○26年度直接経費の内訳</p> <p>消耗品、光熱水費(14,879千円)修繕料(8,600千円) 施設管理、舞台管理等委託料(39,586千円)借上料他(535千円) 【その他財源の内訳】 ・公民館使用料(5,567千円)</p>									
	受益者負担	有 公民館使用料 5,801千円									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	50,199	51,427	62,953	63,600	
		正職員	従事者数	人	0.50	0.50	0.50	0.50
			人件費	千円	2,630	2,630	2,630	2,630
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	52,829	54,057	65,583	66,230		
	対前年比	%		102.3	121.3	100.9		
財源	一般財源	千円	47,696	48,883	59,782	60,663		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	5,133	5,174	5,801	5,567		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	清掃及び警備等日数 (開館日)	日	目標	361	361	361
実績				361	361	360	
昇降機保守点検		回	目標	12	12	12	12
			実績	12	12	12	
舞台照明、舞台音響及 び舞台機構点検		回	目標	8	8	8	8
			実績	8	8	8	
成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26	
施設利用者数	人	目標	140,000	140,000	140,000	120,000	
		実績	116,582	103,793	113,812		
施設管理に伴う修理	件	目標	10	10	10	10	
		実績	13	18	14		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	予想出来ない突発的な修繕が多く発生したが、その都度適切に対応して修繕することが出来た。全体には利用者が安心、安全に利用できる施設の維持が図れた。	
		事業実施における課題	施設の老朽化に伴い緊急を要する修繕が多くなった。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	市民が安心、安全に利用できる施設の維持管理が出来なくなる。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	トップライト雨漏り改修、外壁改修工事、非常用放送設備修繕、非常灯・バッテリー等交換修繕を実施し、施設の適切な維持管理に努める。	
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	市民が安全に利用できるよう定期的に保守点検を実施し、施設の適切な維持管理に努める必要がある。		
	27年度以降の改善案	施設・設備の老朽化に伴い緊急を要する修繕費の増大が見込まれるため、計画に沿った改修や機器等の更新を進め、その長寿命化を図っていく。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 指定管理者制度の導入について検討されたい。